

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 15 日 (2007.11.15)

【公表番号】特表 2003-510339(P2003-510339A)

【公表日】平成 15 年 3 月 18 日 (2003.3.18)

【出願番号】特願 2001-527648(P2001-527648)

【国際特許分類】

A 0 1 N 43/16 (2006.01)

A 0 1 N 47/40 (2006.01)

A 0 1 N 51/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/365 (2006.01)

A 6 1 K 31/426 (2006.01)

A 6 1 K 31/44 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/53 (2006.01)

A 6 1 K 31/5395 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 33/14 (2006.01)

【 F I 】

A 0 1 N 43/16 C

A 0 1 N 47/40

A 0 1 N 51/00

A 6 1 K 31/365

A 6 1 K 31/426

A 6 1 K 31/44

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/53

A 6 1 K 31/5395

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 33/14

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 25 日 (2007.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

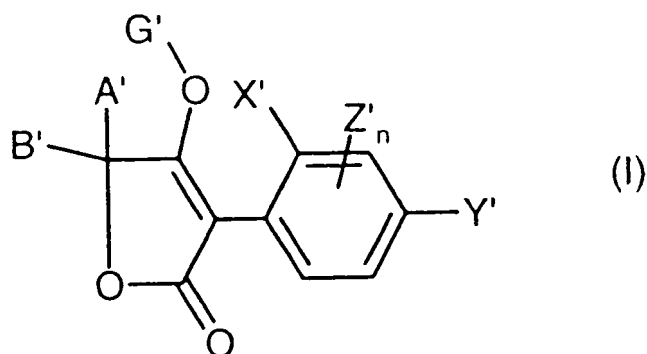
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 式 (I)

【化 1】



{ 式中、X' は $C_1 - C_6$ アルキル、ハロゲン、 $C_1 - C_6$ アルコキシもしくは $C_1 - C_3$ ハロゲノアルキルを表し、

Y' は水素、 $C_1 - C_6$ アルキル、ハロゲン、 $C_1 - C_6$ アルコキシ、 $C_1 - C_3$ ハロゲノアルキルを表し、

Z' は $C_1 - C_6$ アルキル、ハロゲン、 $C_1 - C_6$ アルコキシを表し、

n は 0 から 3 までの数字を表し、

A' 及び B' は、同一もしくは異なっており、またこれらのそれぞれは、水素を表すか、又はそれぞれの場合にハロゲンで場合により置換された直鎖のもしくは枝分れした $C_1 - C_{12}$ アルキル、 $C_3 - C_8$ アルケニル、 $C_3 - C_8$ アルキニル、 $C_1 - C_{10}$ アルコキシ - $C_2 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ ポリアルコキシ - $C_2 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_{10}$ アルキルチオ - $C_2 - C_8$ アルキル；酸素及び / 又は硫黄で遮断されていてもよい、3 個乃至 8 個の環構成原子を有するシクロアルキル；及び

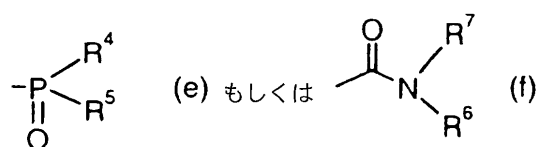
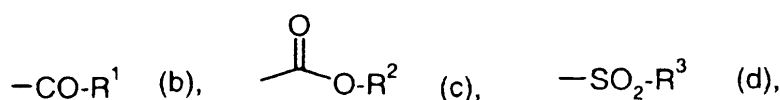
それぞれの場合にハロゲン、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $C_1 - C_6$ ハロゲノアルキル、 $C_1 - C_6$ アルコキシ、 $C_1 - C_6$ ハロゲノアルコキシ、及び / 又はニトロで場合により置換されたフェニルもしくはフェニル - $C_1 - C_6$ アルキルを表すか、

又は

A' 及び B' は、それらが結合している炭素原子と一緒にあって酸素及び / 又は硫黄で場合により遮断されており、且つ、ハロゲン、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $C_1 - C_6$ アルコキシ、 $C_1 - C_4$ ハロゲノアルキル、 $C_1 - C_4$ ハロゲノアルコキシ、 $C_1 - C_4$ アルキルチオもしくは場合により置換されたフェニルで場合により置換されているか又は場合によりベンゾ縮合している、飽和もしくは不飽和の 3 員環乃至 8 員環を形成し、

G' は水素 (a) を表すか又は基

【化 2】



[該基中、 R^1 はそれぞれの場合にハロゲンで場合により置換された $C_1 - C_{20}$ アルキル、 $C_2 - C_{20}$ アルケニル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ - $C_2 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルキルチオ - $C_2 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ ポリアルコキシ - $C_2 - C_8$ アルキル；もしくは酸素及び / 又は硫黄原子で遮断されていてもよい、3 個乃至 8 個の環構成要素を有するシクロアルキル

ルを表し、

ハロゲン、ニトロ、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $C_1 - C_6$ アルコキシ、 $C_1 - C_6$ ハロゲノアルキル及び／又は $C_1 - C_6$ ハロゲノアルコキシで場合により置換されたフェニルを表し；

ハロゲン、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $C_1 - C_6$ アルコキシ、 $C_1 - C_6$ ハロゲノアルキル及び／又は $C_1 - C_6$ ハロゲノアルコキシで場合により置換されたフェニル - $C_1 - C_6$ アルキルを表し、

それぞれの場合にハロゲン及び／又は $C_1 - C_6$ アルキルで場合により置換されたピリジル、ピリミジル、チアゾリル及びピラゾリルを表すか、

又はハロゲン及び／又は $C_1 - C_6$ アルキルで場合により置換されたフェノキシ - $C_1 - C_6$ アルキルを表し、

R^2 は、それぞれの場合にハロゲンで場合により置換された $C_1 - C_{20}$ アルキル、 $C_2 - C_{20}$ アルケニル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ - $C_2 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ ポリアルコキシ - $C_2 - C_8$ アルキルを表し、

それぞれの場合にハロゲン、ニトロ、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $C_1 - C_6$ アルコキシ及び／又は $C_1 - C_6$ ハロゲノアルキルで場合により置換されたフェニルもしくはベンジルを表し、

R^3 、 R^4 及び R^5 は、相互に独立して、それぞれの場合にハロゲンで場合により置換された $C_1 - C_8$ アルキル、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、 $C_1 - C_8$ アルキルアミノ、ジ($C_1 - C_8$)アルキルアミノ、 $C_1 - C_8$ アルキルチオ、 $C_2 - C_5$ アルケニルチオ、 $C_2 - C_5$ アルキニルチオ、 $C_3 - C_7$ シクロアルキルチオをそれぞれ表し、それぞれの場合にハロゲン、ニトロ、シアノ、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、 $C_1 - C_4$ ハロゲノアルコキシ、 $C_1 - C_4$ アルキルチオ、 $C_1 - C_4$ ハロゲノアルキルチオ、 $C_1 - C_4$ アルキル及び／又は $C_1 - C_4$ ハロゲノアルキルで場合により置換されたフェニル、フェノキシもしくはフェニルチオを表し、 R^6 及び R^7 は、相互に独立して、それぞれの場合にハロゲンで場合により置換された $C_1 - C_{20}$ アルキル、 $C_1 - C_{20}$ アルコキシ、 $C_2 - C_8$ アルケニル、 $C_1 - C_{20}$ アルコキシ - $C_1 - C_{20}$ アルキルをそれぞれ表し、ハロゲン、 $C_1 - C_{20}$ ハロゲノアルキル、 $C_1 - C_{20}$ アルキルもしくは $C_1 - C_{20}$ アルコキシで場合により置換されたフェニルを表し、ハロゲン、 $C_1 - C_{20}$ アルキル、 $C_1 - C_{20}$ ハロゲノアルキルもしくは $C_1 - C_{20}$ アルコキシで場合により置換されたベンジルを表すか、又は一緒になって酸素で場合により遮断された $C_2 - C_6$ アルキレン環を表す。]

を表す。}

の化合物とニコチン性アセチルコリン受容体の少なくとも1種のアゴニストもしくはアンタゴニストからなる、共働作用上(synergistically)有効な混合物を含む組成物。

【請求項2】 X' は $C_1 - C_4$ アルキル、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシもしくは $C_1 - C_2$ ハロゲノアルキルを表し、

Y' は水素、 $C_1 - C_4$ アルキル、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、 $C_1 - C_2$ ハロゲノアルキルを表し、

Z' は $C_1 - C_4$ アルキル、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシを表し、

n は0もしくは1を表し、

A' 及び B' は、それらが結合している炭素原子と一緒にあって、 $C_1 - C_4$ アルキル及び／又は $C_1 - C_4$ アルコキシで場合により置換された、飽和の5員環乃至6員環を形成し、

G' は、水素(a)を表すか、又は基

【化3】



[該基中、 R^1 は、それぞれの場合にハロゲンで場合により置換された $C_1 - C_{16}$ アルキル、 $C_2 - C_{16}$ アルケニル、 $C_1 - C_6$ アルコキシ - $C_2 - C_6$ アルキル、もしくは1個乃至2個の酸素及び/又は硫黄原子で遮断されていてもよい、3個乃至7個の環構成原子を有するシクロアルキルを表し、

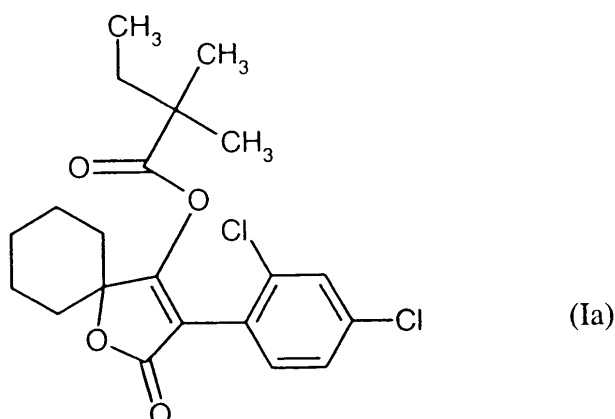
ハロゲン、ニトロ、 $C_1 - C_4$ アルキル、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、 $C_1 - C_3$ ハロゲノアルキル及び/又は $C_1 - C_3$ ハロゲノアルコキシで場合により置換されたフェニルを表し；

R^2 は、それぞれの場合にハロゲンで場合により置換された $C_1 - C_{16}$ アルキル、 $C_2 - C_{16}$ アルケニルもしくは $C_1 - C_6$ アルコキシ - $C_2 - C_6$ アルキルを表し、

それぞれの場合にハロゲン、ニトロ、 $C_1 - C_4$ アルキル、 $C_1 - C_4$ アルコキシ及び/又は $C_1 - C_4$ ハロゲノアルキルで場合により置換されたフェニルもしくはベンジルを表す。]
を表す、請求項1に記載の式(I)の化合物と、ニコチン性アセチルコリン受容体の少なくとも1種のアゴニストもしくはアンタゴニストとからなる共働作用上有効な混合物を含む組成物。

【請求項3】 式(Ia)

【化4】



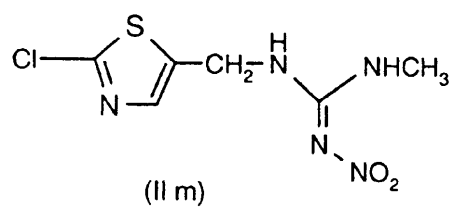
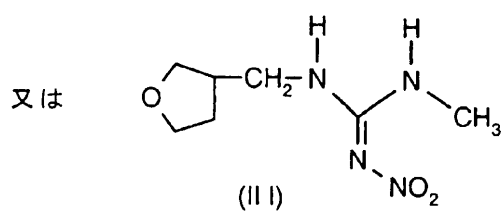
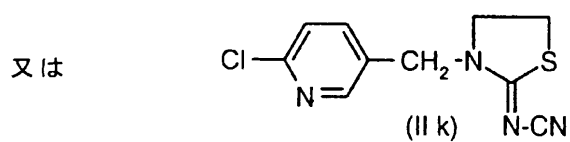
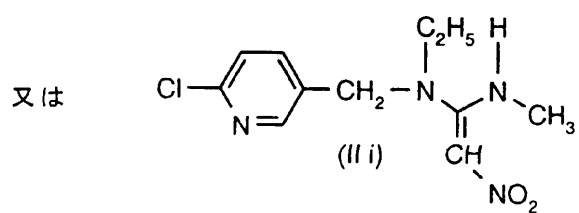
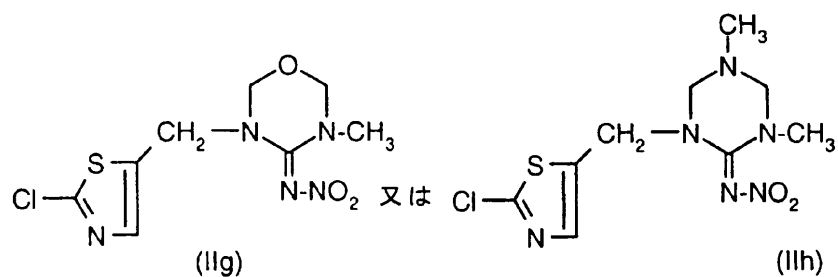
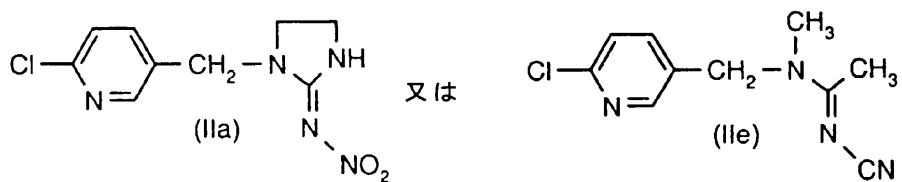
の化合物と、ニコチン性アセチルコリン受容体の少なくとも1種のアゴニストもしくはアンタゴニストとからなる共働作用上有効な混合物を含む組成物。

【請求項4】 式(I)の化合物及び、ニコチン性アセチルコリン受容体のアゴニストもしくはアンタゴニストを1:100~100:1の比率で含む、請求項1、2及び3のいずれかに記載の組成物。

【請求項5】 請求項1、2及び3のいずれかに定義した混合物を動物に対する有害生物及び/又はそれらの生息環境に作用させることを特徴とする、動物に対する有害生物の防除方法。

【請求項6】 下記化合物

【化5】



の中の少なくとも 1 種を含む、請求項 1、2、3 及び 4 のいずれかに記載の混合物。